

中学社会 公民的分野 現代社会

1. 少子高齢化・情報化・グローバル化



【担当講師】
秀浦 りき

基本の解説と問題

1 現代社会の成り立ち

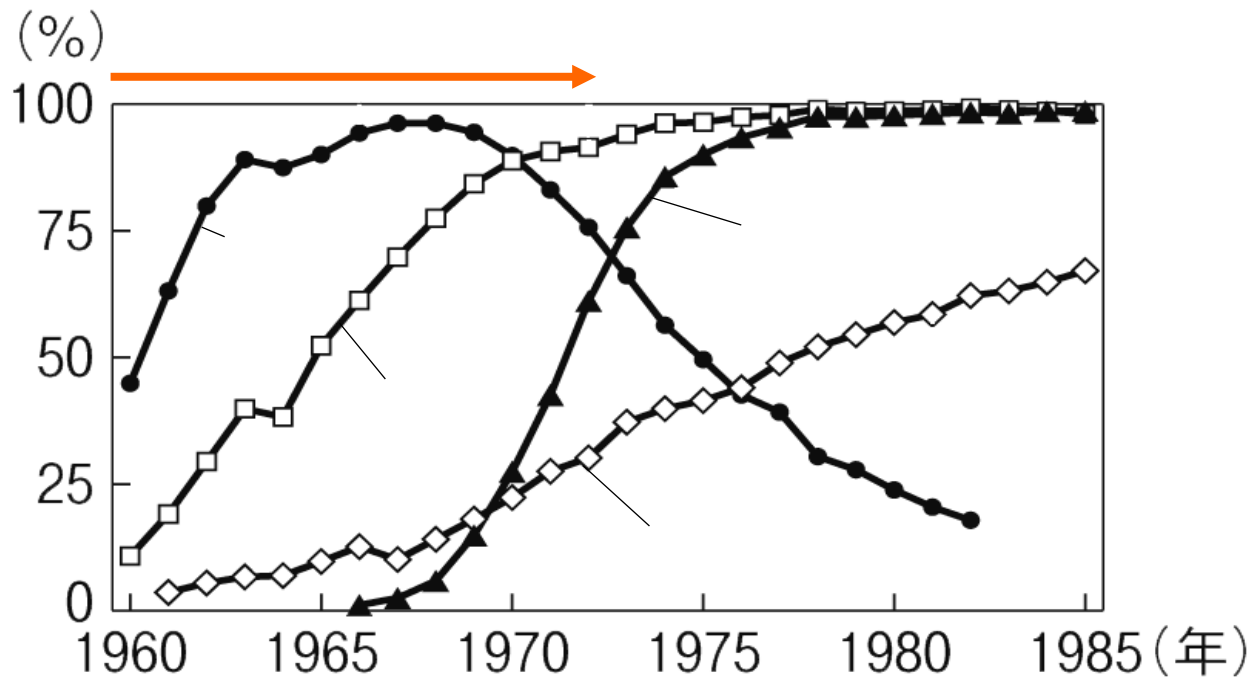
1950年代後半～1970年代

_____がつづく

電化製品の普及

社会

↳ 大量廃棄による**ゴミ問題**が発生



注 総務省資料により作成

2 少子高齢化

…子供の割合が減り、高齢者の割合が高まること

- ・ : 一人の女性が一生のうちに産む子供の数が減り、2005年から人口が減り始める
- ・ (=65歳以上)の割合が上がる

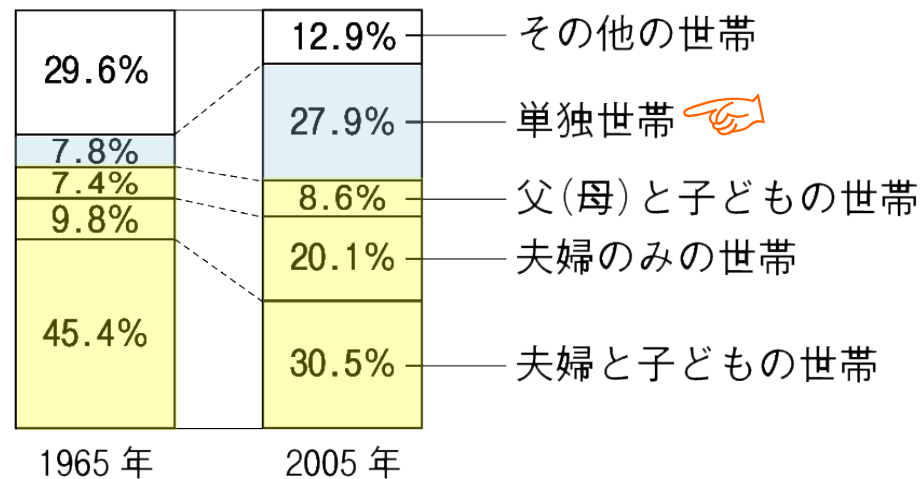
➡ 2055年には、日本の人口に占める高齢者の割合は約 %になると予測される

- ・ : 夫婦と未婚の子供、夫婦だけ、一人親と子供

《少子高齢社会の課題》

教育や社会保障制度の充実

家族類型別世帯の割合の推移

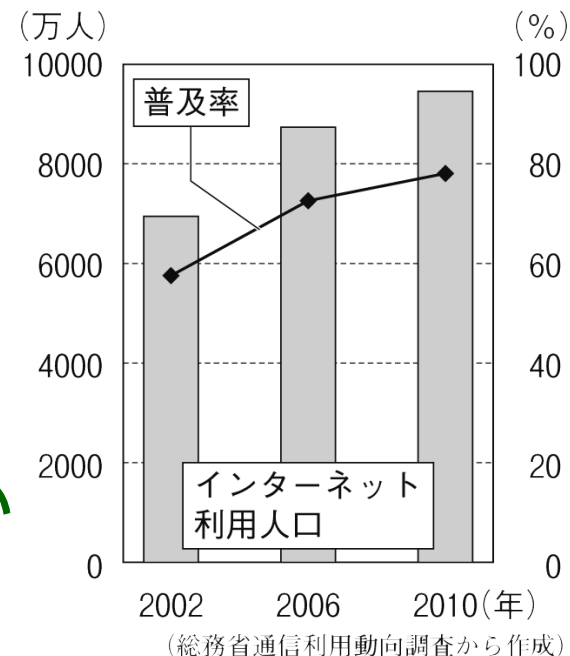


(内閣府「平成19年版国民生活白書」より作成)

3 情報化

□…□(=□)の発達とともに、□・
□などが普及し、国内だけでなく世界中
の人と交信できるようになること

- …世界中のネットワークが接続された巨大コンピュータネットワーク
- (情報格差)
…コンピューターを使う能力差によって、
必要な情報を得られる層と得られない層に分かれる問題



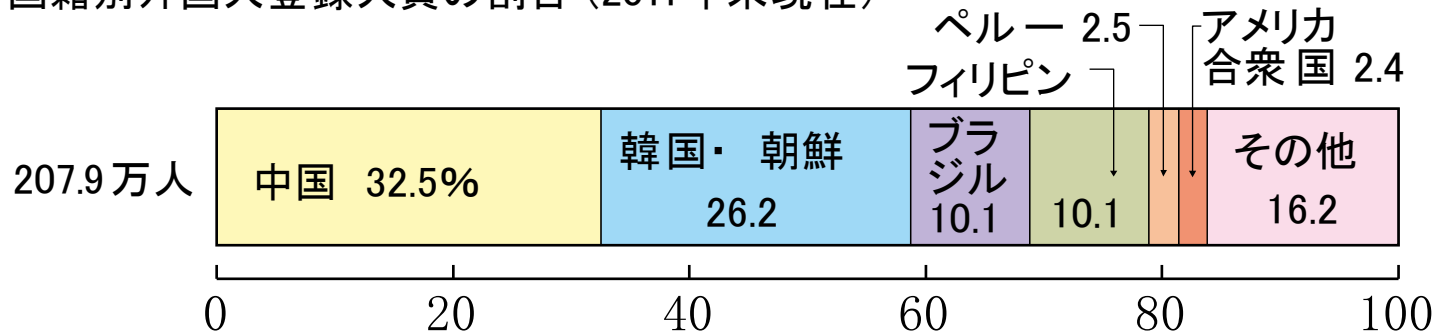
《情報化の課題》

□や技能を高めることが重要になっている
(=情報を使う際の考え方や態度)

4 グローバル化

- …交通や通信技術の発達により、
大量の []・[]・[]・[] などが
[] を越えて自由に移動できるようになり、
[] の [] が進むこと。
- …人々の個性や地域の文化、国の特徴を大切に
する社会

国籍別外国人登録人員の割合（2011年末現在）



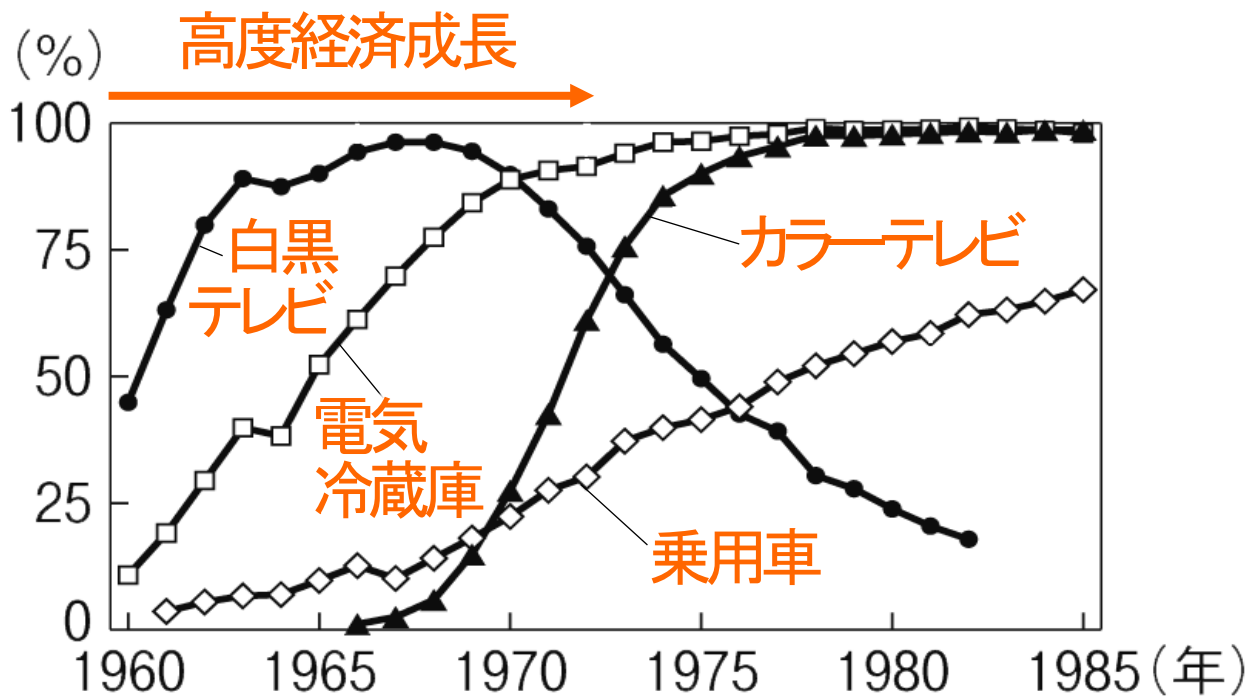
(2013/14版「日本国勢図会」より作成)

1 現代社会の成り立ち

1950年代後半～1970年代 **高度経済成長** がつづく

電化製品の普及 → **大量生産**・**大量消費** 社会

↳ 大量廃棄による**ゴミ問題**が発生



注 総務省資料により作成

2 少子高齢化

少子高齢化 …子供の割合が減り、高齢者の割合が高まること

- **人口の減少** : 一人の女性が一生のうちに産む子供の数が減り、2005年から人口が減り始める
- **高齢者** (=65歳以上)の割合が上がる

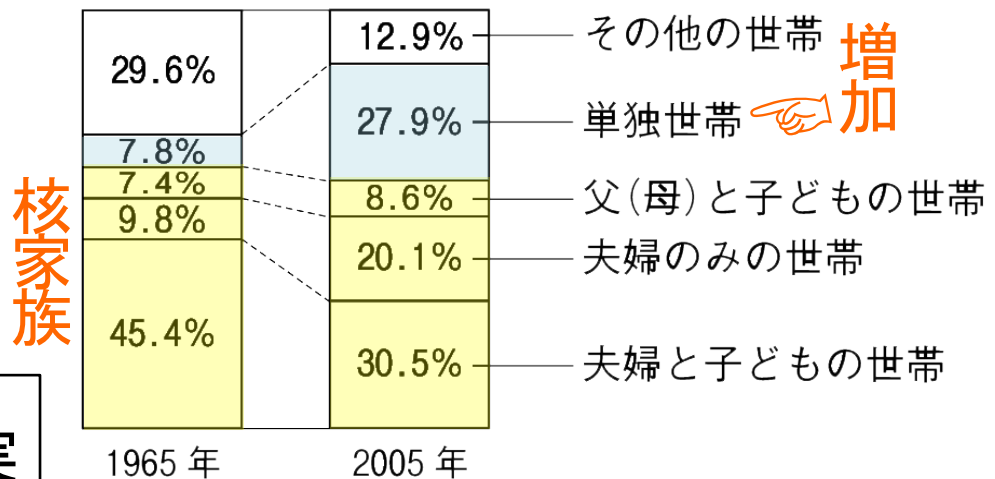
➔ 2055年には、日本の人口に占める高齢者の割合は約**40**%になると予測される

- **核家族**
: 夫婦と未婚の子供、
夫婦だけ、
一人親と子供

《少子高齢化社会の課題》

教育や社会保障制度の充実

家族類型別世帯の割合の推移

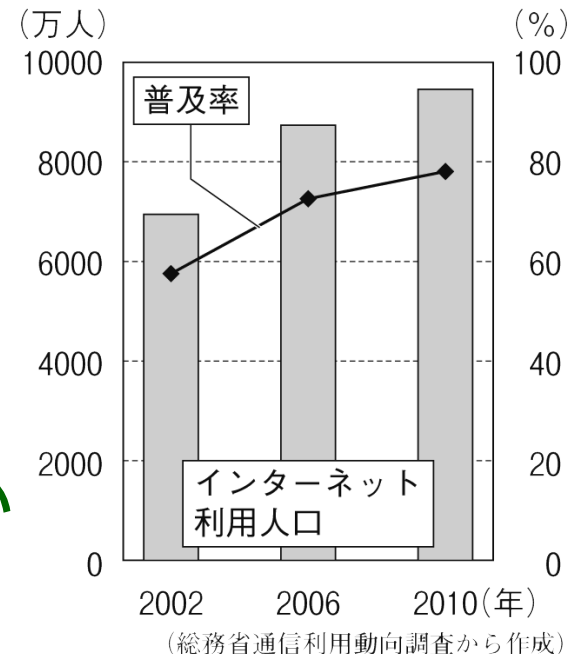


(内閣府「平成19年版国民生活白書」より作成)

3 情報化

情報化 … 情報通信技術 (=ICT) の発達とともに、携帯電話・インターネットなどが普及し、国内だけでなく世界中の人と交信できるようになること

- インターネット … 世界中のネットワークが接続された巨大コンピュータネットワーク
- デジタルディバイド (情報格差)
… コンピューターを使う能力差によって、必要な情報を得られる層と得られない層に分かれる問題



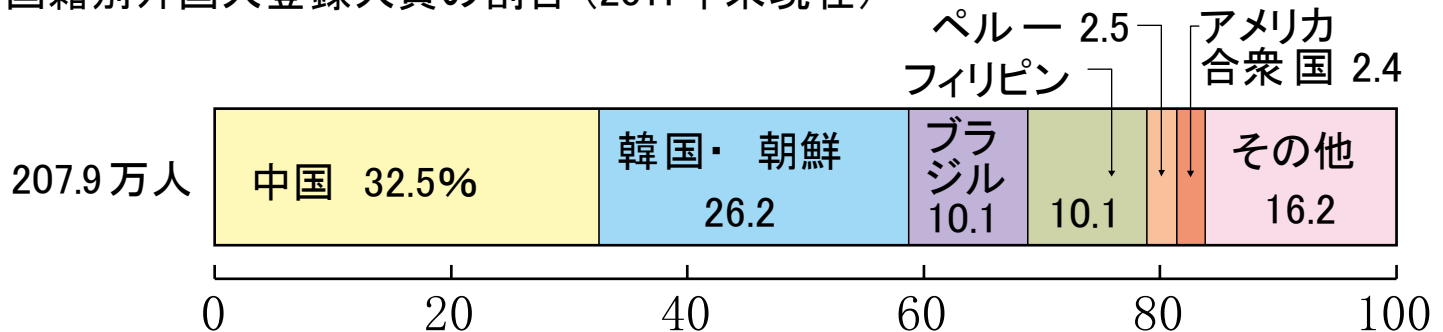
《情報化の課題》

情報モラル や技能を高めることが重要になっている
(=情報を使う際の考え方や態度)

4 グローバル化

- ・ **グローバル化** …交通や通信技術の発達により、
大量の **人**・**商品**・**お金**・**情報** などが
国境 を越えて自由に移動できるようになり、
世界 の **一体化** が進むこと。
- ・ **多文化共生社会** …人々の個性や地域の文化、国の特徴を大切に
する社会

国籍別外国人登録人員の割合（2011年末現在）

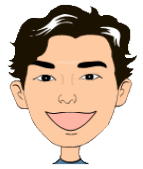


(2013/14版「日本国勢図会」より作成)

- ・**高度経済成長**・・・1950年代後半から1970代前半まで
→電化製品の普及→**大量消費社会**になる
- ・**少子高齢化**・・・子供の割合が減り、高齢者の割合が高まること。
一人の女性が一生のうちに産む子供の数が減り、
人口が減り始める。
高齢者(=65歳以上)の割合が上がる。
- ・**核家族**・・・夫婦と未婚の子供、夫婦だけ、一人親と子供から成る家族。
- ・**情報化**・・・**情報通信技術(ICT)**の発達とともに、**インターネット**や
携帯電話などが普及し、国内だけでなく世界中の人と
交信できるようになること。
- ・**グローバル化**・・・人・もの・お金・情報などが国境を越えて自由にゆきか
い、政治・経済・文化が地球規模で一体化すること。
- ・**多文化共生社会**・・・人々の個性や地域の文化、国の特徴を大切にす
る社会

基本問題

次の問いに答えなさい。



1. 子供の割合が減り、高齢者の割合が高まることを何というか。
2. 情報通信技術 (ICT) の発達とともに、インターネットや携帯電話などが普及し、国内だけでなく世界中の人と交信できるようになることを何というか。
3. 人・もの・お金・情報などが国境を越えて自由にゆきかい、政治・経済・文化が地球規模で一体化することを何というか。
4. 人々の個性や地域の文化、国の特徴を大切に
する社会を何というか。

基本問題

次の問いに答えなさい。

解答

1. 子供の割合が減り、高齢者の割合が高まることを何というか。
2. 情報通信技術 (ICT) の発達とともに、インターネットや携帯電話などが普及し、国内だけでなく世界中の人と交信できるようになることを何というか。
3. 人・もの・お金・情報などが国境を越えて自由にゆきかい、政治・経済・文化が地球規模で一体化することを何というか。
4. 人々の個性や地域の文化、国の特徴を大切に
する社会を何というか。

少子高齢化

情報化

グローバル化

多文化共生社会

現代社会

1. 少子高齢化・情報化・グローバル化

応用問題

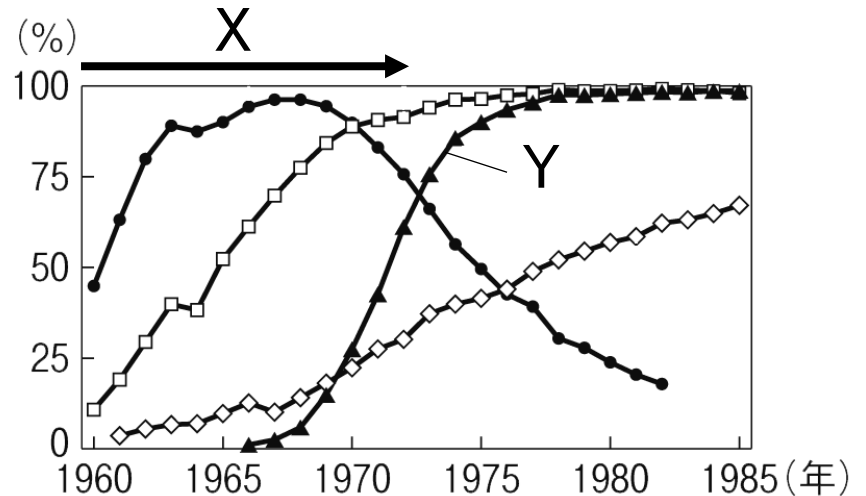
応用問題

1 右の資料は、1960年～1985年までの乗用車・白黒テレビ・カラーテレビ・電気冷蔵庫の普及率の推移を示したものである。これを見て後の問いに答えなさい。

1. Xの時期に日本の経済活動が大きくのびていったことを何というか。

よくでる!





注 総務省資料により作成

2. Yにあてはまるものとして正しいものを次のア～エから1つ選びなさい。

やや難問



- ア 乗用車 イ 白黒テレビ
ウ カラーテレビ エ 電気冷蔵庫

次のページへつづく

2 次の問いに答えなさい。

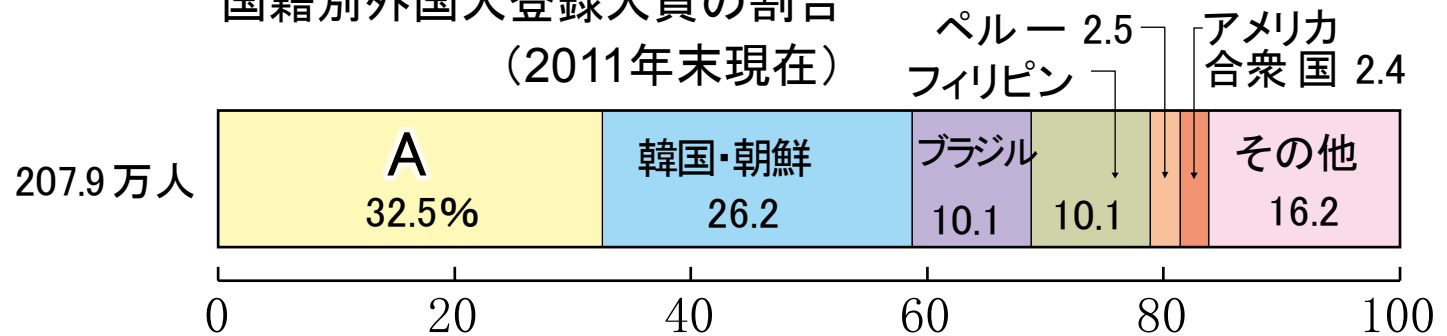
1. 夫婦と未婚の子ども、夫婦のみ、一人親と子どもからなる家族を何というか。

2. 情報化が進む社会で、重要となってきたことは何か。

3. コンピューターを使う能力差によって生まれる、情報格差の問題をなんというか。

4. 次の資料中のAにあてはまる国名を答えなさい

国籍別外国人登録人員の割合
(2011年末現在)



(2013/14版「日本国勢図会」より作成)

【以上で問題は終わりです】

難問



それでは、応用問題を
がんばって解いてください。



確認・応用問題・Practiceの解答(PDF & 解説動画)は、

<http://e-clus.com/> で購入できます。



フリー学習動画のイークルース
e-CLUS
中学生向けフリー学習動画のイークルース (e-CLUS)。中学の基本問題から応用までを無料動画で学びます

ホーム 講座のご案内 講座の料金 教材の種類 動画を使った学習方法 運営会社 お問い合わせ

中学の基本問題・解説から応用問題まで
無料動画 で**自立学習**

中学校3年間で勉強する英語・数学・理科・社会の学習項目を、動画投稿サイトを使って基礎から応用まで無料で学習できます。
応用問題の解答が知りたくなったら有料の解答・解説動画をご利用ください。
マイペースで自立学習ができる学習サイトです。

英語・数学・理科・社会の学習項目を**動画で配信中!**

- 中学英語 動画をチェック!
- 中学数学 動画をチェック!
- 中学理科 動画をチェック!
- 中学社会 動画をチェック!
- 季節講座 動画をチェック!

無料動画はユーザー登録しなくても視聴できるって!

ユーザー登録 (無料) →
e-CLUSの指導方法 →
動画学習で成績がアップする理由
教科書対応表で学習範囲をチェック! →
中学英語 →

パソコンOK! スマホOK! タブレットOK!



学習動画イークルース

検索

